

HAMAYOU

芦屋町ボランティア活動センター通信 102号

発行者 芦屋町ボランティア活動センター「リード」
発行所 遠賀郡芦屋町中ノ浜 11-6 町民会館 2階
TEL 093-221-1011
発行日 平成30年9月1日

ボランティア活動センター

イベント情報

◆ワールドカフェ

平成30年度ワールド

ドカフェ 第2回目の

テーマは引き続き

「断捨離マーケット」

です。

〈とき〉

9月8日(土)

午後1時30分

〈ところ〉ボランティア活動センター



★リードぼらんていあキッズ 募集!

平成30年度の募集をしています。

小学1年生から参加できます。

★学生ボランティア募集!

①高校生・大学生・専門学生

②主な活動期間は長期休暇中

(夏休み・春休み)

③活動内容は学生2〜4名で

1〜2時間程度でできる作業

※詳細・お問い合わせは

ボランティア活動センターまで

キッズにゅ〜す

夏休み活動報告!

8月9日に2件の施設訪問を行いました。

1件目は、「ティサービス

ひまわり」で歌の披露をしま

した。1曲目は、「幸せなら

手をたたこう」です。手をた

たところ、高齢者の皆さん

とタッチします。皆さんと



でも喜んでくださいました。次に「うみ」ときらきら星」。4曲目は「われはうみのこ」に合わせて、ひまわりで行われている体操を教えてもらい、覚えての体操を皆さんの前で披露しました。

2件目は介護施設芦屋はまゆうで、毎年恒例のそうめん流し支援。リードぼらんていあキッズは、そうめん流し係です。そうめん担当と水担当で交代しながら行いました。水量を調節しながらやらないと、みなさんが食べられません。ゆっくりとか、もっと水流してとかの注文にに応じていました。



高齢者施設のため、一度にみんなで行うことはできません。4から5回に分か

れるのですが、その間リードぼらんていあキッズはずっとそうめんを流し続けました。なかなか大変な作業ですが、今年は3名ですとがんばりました。施設の方々が終わったら、キッズもそうめんをいただき、その後お礼の歌とお菓子もいただきました。

8月18日に町民会館で、ふれあい交流研修会を開催しました。

研修会のテーマは、あしや砂像展の砂像制作コンテストの作品決定でした。決定の後、オアシスという花を生ける時に使うスポンジで練習しました。昨年は、みんな初めてで、うまく作る事ができませんでした。形を作っていくつけることが出来る粘土などとは違い、砂を掘り進める作業はなかなか難しかったのです。今回は、形を想像しながら掘る練習をしました。まずは四角の塊を丸にする作業。それから形を残して掘る作業。想像通りにはなかなかできませんでしたが、少しだけ要領が掴めました。

研修会の後は、そうめん流しで交流会。そうめんをみんなでゆでて準備をし、食べる人と流し係と分担して行いました。本物の竹でのそうめん流しは、格段においしく感じられ、みんなたくさん食べました。



災害復興支援活動

7月6日の西日本豪雨は、九州各地で土砂災害や川の氾濫を引き起こし、さらに中国・四国地方に大きな被害をもたらしました。九州では、家屋被害が3千件以上、死者は20名を超えました。

福岡県内で被害が大きかったのは、筑後川流域の久留米市や遠賀川上流の飯塚市・嘉麻市でした。

飯塚市・嘉麻市では、7月9日に災害ボランティアセンターが立ち上がり、復興支援活動が始まりました。7月15日、私は飯塚市内での復興活動に参加しました。

被災地周辺は、稲の穂が青々と茂った田んぼが広がり、田んぼ脇の道路にも何の変化もありません。何も起こっていないかのような様子でした。しかし、道路より高台に建てられた家屋の室内は、まだ水浸しでした。車が水没してしまう2m以上の浸水があったと推察できました(詳細は前号)。この地区は、遠賀川と複数の支流が合流する地点で、度々洪水被害を受けていました。

が、ここまでの浸水はなかったそうです。作業に伺ったお宅は、豪雨時は無人で人的な被害はありませんでした。家屋の1階部分が80cmほど浸水し、畳やじゅうたん、家具のほとんどが使用不可能な状態でした。すべての荷物を運びだし、廃棄するしかなかったのです。



新聞紙で床の水を吸い取る様子→

←和室の畳と床板を剥いだ様子



30名ほどのボランティアは、手分けをして各部屋の作業にあたりました。

私は、台所班に加わりました。イスやテーブルを外に出し、電子レンジなどの家電類を安全なところに移動させ、次は床の水取り作業。雑巾は大量に用意されていました。それが、それではだめだと思い、私は家の裏手にあった倉庫に行き新聞紙をみつけ、それを床に敷いて水を取りました。1枚や2枚で終わるわけもなく、それだけでかなりの時間を要しました。水取りが終わると、食器類を棚から出して必要最小限を残して廃棄し、食器棚も水を含んでいて使い物にならないので廃棄されました。

別の部屋では、家具を出した後、畳と床板を剥ぎ、床下を乾燥させました。畳は廃棄、床板は乾かした後、元に戻しました。裏手の倉庫の中の物もすべて運び出され、廃棄されました。

廃棄するものは玄関前に集められ、それはかなりの量で、すでに悪臭を放っていました。(↑上の写真)

猛暑の中30名が、午前2時間、午後2時間作業し、午後3時には1階の作業と清掃を終えました。

すっきりときれいになった各部屋を見ながらよかったと思う以上に、ほとんどは捨てるしかないという現実に涙が流れそうでした。

自然の威力と怖さを感じた1日でした。

★季節のボラセン★

8月16日は、戦没者慰霊盆踊り大会でした。毎年、チラシのデザインを担当させていただいています。当日も準備から片付けまで参加しました。誰からも頼まれてないので、ただのおせっかいですが。



★編集後記★

お盆前は実家に帰り、仏壇のある部屋を掃除し、お供え物とお花を飾り、準備をします。お坊さんがお参りされるのが毎年12日なので我が家のお盆は12日でほぼ終わってしまいます。ボラセンはお盆でも休みではないので世間と感覚が違うような気が。お墓参りに行ったのは19日。残暑は厳しい。秋まで体力続くかな。 廣田

ボランティア活動センターよりお知らせ

❖断捨離マーケット実行委員募集!

31年2月開催予定の

断捨離マーケットの運営

ボランティアを募集しています

詳細はボランティア活動センターまで ☎093・221・1011



★各種教室 (見学できます。詳細はお問い合わせ下さい)

■デジタル写真教室

・ADPC(火曜日 13:00)

■福祉支援教室

・芦屋町手話の会 (月4回 水曜日 19:00)

・ハーティネットあいあい視覚障がい者支援 (月2回 木曜日 13:00)

■手作り教室

・さくら会〈洋裁教室〉 (水曜日 10:00)

・でんでんむし〈布絵本教室〉 (木曜日 10:00)

■英会話教室

・AEGC (木曜日 10:00)